

令和7年度 香美町立小代中学校経営の方針

学校教育目標

「自ら未来を切り拓く 心豊かな生徒の育成
～つながる・深める・広がる～」

小代小・中学校共通の目ざす子ども像

「自ら学ぶ子、心あたたかい子、ふるさと小代を誇りに思う子」

目ざす学校像	目ざす生徒像	目ざす教師像
<ul style="list-style-type: none">①挨拶でつながるあたたかい学校②学ぶ喜びを感じられる学校③歌声の響く活気ある学校	<ul style="list-style-type: none">①自ら考え、判断し、行動できる生徒②ふるさとを愛し、ふるさとを語れる生徒③粘り強く最後までやりきる生徒④互いを思いやる心あたたかな生徒	<ul style="list-style-type: none">①自己研鑽に励む教師②生徒理解に努め、生徒に寄り添う教師③保護者、地域から信頼される教師④心身共に健康で生き生きと働く教師

【経営の重点】

(1)確かな学力の育成	(2)豊かな心の育成	(3)信頼される学校づくり	(4)学び続ける教職員集団の育成
<ul style="list-style-type: none">・基礎的、基本的な知識の確実な定着・読書活動の推進・ICT の効果的活用・学びやすい学習環境・学習支援についての情報共有	<ul style="list-style-type: none">・「小代ならでは」のふるさと教育の推進・道徳教育の推進・生徒会活動の活性化・規範意識の醸成 (自ら考え、判断し、きまりを守る)	<ul style="list-style-type: none">・積極的な情報発信・コミュニティ・スクールを通じた協働活動の積極的活用・小中連携の工夫・家庭・地域との連携強化	<ul style="list-style-type: none">・挨拶、マナー、人権感覚への高い意識・1年間を見通した学級づくり・校内研修の充実・タイムマネジメントの意識高揚
			
<ul style="list-style-type: none">・個に応じた指導の充実・定期的な学習相談の実施・読書週間の実施・記録、要約、説明等の言語活動の充実(各教科での共通理解)・タブレット、電子黒板の有効活用・教室環境の整備(学びやすさ、見やすさ、集中しやすさ)	<ul style="list-style-type: none">・地域の自然、産業等を取り入れたふるさと学習の実施(棚田保全、マラソンボランティア、福祉学習等)・道徳授業の公開・生徒会活動の自主的運営・礼儀やマナーの丁寧な指導	<ul style="list-style-type: none">・ホームページ、学校だよりを通じた定期的な情報発信・学校運営協議会の定期的な開催・小中相互授業参観、情報交換・オープンスクール、授業参観、部活動懇談会の実施	<ul style="list-style-type: none">・風通しの良い職員組織づくり・学級経営(学年経営)についての面談実施・校内研修の計画的な実施(ICT 活用、特別支援教育、授業改善、学級経営)・働きやすい環境づくり